



令和7年 4月 7日
多摩市立聖ヶ丘小学校
校長 高藤 浩

入学・進級おめでとうございます。保健室では、みなさんが元気で
楽しく学校生活を送ることができるよう、お手伝いをしていきますので、
どうぞよろしくお願ひします。

4月から6月にかけて、定期健康診断があります。いろいろな健康診断
や検査で、昨年と比べてみなさんの体がどれくらい大きくなったか、ど
こかに病気はないかなどを調べます。

4月の健診予定

日	月	火	水	木	金	土
7 始業式 入学式	8		9 計測(全学年) ※体育着を 着いています	10 視力検査 (6年)	11 保健書類の 提出日 視力検査 (5年)	12
13 視力検査 (4年)	14 視力検査 (3年)		16 内科健診 (1・2・3・5年)	17 視力検査 (2年)	18 視力検査 (1年)	19
20 聴力検査 (5年)	21 聴力検査 (3年)		23 尿検査 提出日 (全学年) 内科健診 (4・6年)	24 聴力検査 (2年)	25 聴力検査 (1年)	26
27	28		29 昭和の日	30	5月もつづきます。	



ほごしゃかた 保護者の方へ・・・

ほけんしょりい はい ふうとう くば いか しょりい きにゅう きん
保健書類が入った封筒をお配りしました。以下の書類にご記入の上、11日(金)までに
ていしゅつ ねが きにゅう も ちゅうい
提出をお願いします。いずれも記入漏れがないようにご注意ください。

緊急連絡・保健調査票 (2~6年)・・・おさんの健康についてご記入ください。
特に異常がないところには、斜線(／)を引いてください。また、保護者の方の連絡先
は、携帯電話や自宅、職場など、連絡してもよい順にご記入ください。職場の変更等、
いまいちど かくにん ないかけんしん じっしほうほう かくにん
今一度ご確認ください。また、内科健診の実施方法について、ご確認ください。

結核検診問診票 (全学年)・・・結核検診で使用します。設問は全部で6問あります。
れいねん とい きにゅう も おお ごちゅうい
例年、問6の記入漏れが多くありますのでご注意ください。

心臓健診問診票 (1年生全員と、経過観察者)・・・心臓健診で使用します。



ちゅうい ご注意ください・・・！

※ **計測**・・・体育着で行いますので、忘れずに持ってきてください。
しんちょう たいじゅう けいそく かみ むす ぱあい みみ した い ち
身長と体重を計測します。髪を結ぶ場合は、耳より下の位置
で髪を結んでください。頭頂部や後頭部に結び目があると、
しんちょうけい あ ただ しせい はか たんご
身長計に当たってしまい、正しい姿勢で測れないからです。お団子や
むす め はしら あ ポニーテールも、結び目が柱に当たるので、しないでください。

※ **内科健診**・・・体育着で行いますので、忘れずに持ってきてください。プライバシーに十分配慮して、一人ずつ行います。また、お配りした
べっし 別紙をよくお読みください。

※ **尿検査 (全学年)**・・・検査容器(採尿容器、コップ、名前の書かれた袋)を、
22日に持ち帰ります。提出日は23日(水)です。23日(水)の朝起きて
すぐ、尿を採ってください。

※通院などの理由で遅刻して登校する場合は、9時半までに保健室へ直接持参してください。
※生理中の人は5月の2次検査の日に提出してください。



どうぞよろしくお願ひします

内科：武井 章人 先生 (武井小児科)
眼科：木村 純一 先生 (木村眼科)
歯科：横田 達哉 先生 (横田歯科クリニック)
耳鼻科：田中 伸明 先生 (たかまつ耳鼻咽喉科)
薬剤師：岡 桂子 先生

保健室から今月のミッション

提出日は23日(水)

です。

(尿検査)を忘れない3つの作戦



容器をトイレの
ドアに貼っておく



容器を枕元に
置いて寝る



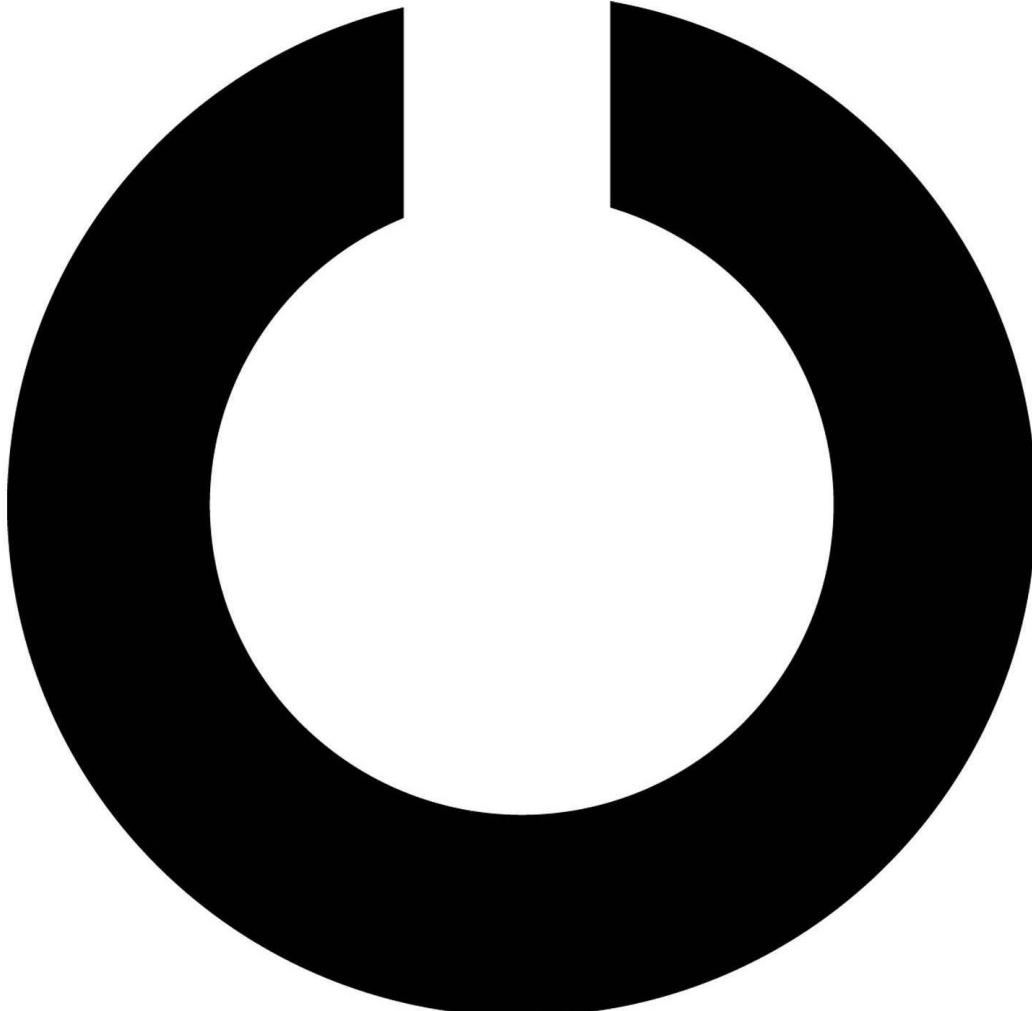
家族の人に
話しておく



1・2年生の保護者の方へ・・・

視力検査では、下のようなマーク（ランドルト環と言います）を使います。
輪の切れている方向を、指差し、または口頭で答えてもらいます。上、右、左、
下の4方向を示して検査をします。ぜひご家庭でも練習してみてください。

うえ
です



ないかけんしん 内科健診について

内科健診では、肺や心臓の聴診、皮膚の状態と脊柱・胸郭の視診を行います。(事前に、保健調査票で確認しています。)児童のプライバシーや心情に配慮し、カーテンで区切られて他の児童からは見えないスペースで、養護教諭立会いの下、実施しています。

①まず前から視診と聴診をします。



②次に、背面から視診と聴診をします。



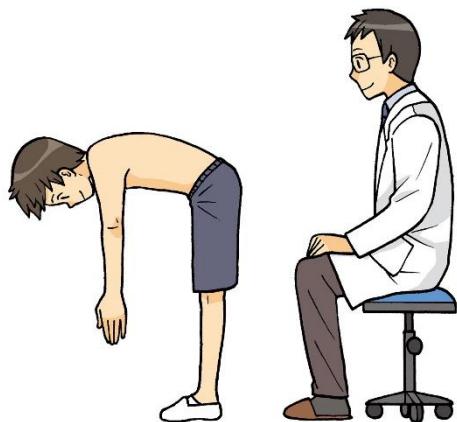
ないかけんしん せきちゅうけんさ 内科健診における脊柱検査について

内科健診では、全児童に対し、脊柱を視診にて確認しています。ただし、保健調査票内の整形外科領域の、『②背骨が曲がっている』に、保護者の方がチェックをしている児童については、上半身を全て脱衣で、実施します。脊柱検査では、下着を着用したままでは、肩甲骨周りを含めて、正しく健診できないためです。健診の際は、カーテンで区切られて他の児童から見えないスペースにて、養護教諭立会いの下、学校医が実施します。

児童は、立位と前屈の姿勢をとります。学校医は背面から脊柱を確認いたします。

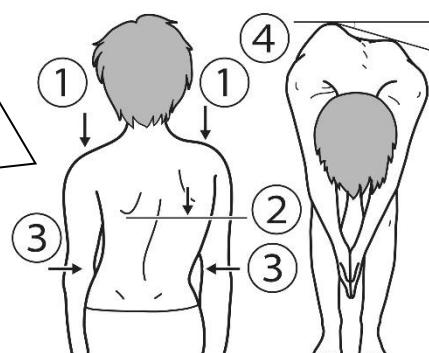
学業に支障をきたす疾患・異常が疑われる場合には、整形外科の受診をお勧めしています。また、例年秋に5年生を対象に行うモアレ検査を勧めることができます。

正確な診断のために、ご理解ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。



ねが
しくお願ひいたします。

① スポブラを含めて、下着を着たままでは、肩甲骨がかくれてしまい、正しく健診ができません。



かてい
かくにん
ご家庭で確認してください。

- ① 後ろから見て、両肩の高さに差がある
- ② 後ろから見て、両肩甲骨の高さ・位置に差がある
- ③ 後ろからみると、左右の腰線の曲がり方に差がある
- ④ おじぎをすると、背中の出っ張りが左右で違う